

ごみ減量目標値の考え方について

1. 目標年度と基準年度

基準年度	開始年度	目標年度
令和 3(2021)年度	令和 6(2024)年度	令和 13(2031)年度

2. 用語の定義

(1) 総ごみ排出量（収集ごみ量＋直接搬入ごみ量＋集団回収量）

家庭、事業所から排出されたごみ量で、市の収集によるもの、市民や事業者により直接国崎クリーンセンターに持ち込まれたごみで、集団回収量を含む全体のごみ量です。

(2) ごみ排出量（収集ごみ量＋直接搬入ごみ量）

家庭、事業所から排出されたごみ量で、市の収集によるもの、市民や事業者により直接国崎クリーンセンターに持ち込まれたごみ量の合計で、集団回収量は含みません。

(3) 市民 1 人 1 日当たりごみ排出量（総ごみ排出量÷人口÷365 日）

総ごみ排出量を人口と年間日数で割った量です。

年度間の比較、都市間比較などを分かりやすくするために身近な単位（g/人・日）で表します。

また、同様に家庭から出たごみ量を人口と年間日数で割った量を「市民 1 人 1 日当たり家庭ごみ排出量」といいます。

(4) 資源化量（国崎クリーンセンターから搬出された資源物の量＋市の独自ルートによる資源物（紙・布）の量＋集団回収量）

資源化した総量で、国崎クリーンセンターで選別等の処理を行い資源化した量と、処理を経ずに直接民間業者等へ搬出して資源化した量、集団回収量の合計です。

(5) リサイクル率（資源化量÷総ごみ排出量）

総ごみ排出量のうち、どのくらいの割合が資源化されたかを示す数値（%）です。

(6) 最終処分量（不燃残渣）

最終的に埋立処分する量です。

本市では、国崎クリーンセンターでの処理後に発生する不燃残渣を大阪湾フェニックスセンターで埋め立て処分しています。

3. 減量目標設定にあたっての考え方

(1) 目標設定項目

課題を捉え、減量効果をしっかりと把握できる項目を設定します。
また、市民が共感でき、行動に結びつく目標であることが必要です。

(2) 目標設定の考え方

目標の設定については、「バックキャスティング」と「フォアキャスティング」の考え方があります。

目標年度における理想的な将来像（目標値）を設定し、その実現に向けて取り組むべき事項を検討する「バックキャスティング」に対し、「フォアキャスティング」は、現況をベースに、どのような改善ができるかを考え、取り組みを積み上げていく方法です。

4. 将来のごみ排出量の推計と目標(案)

(1) 将来のごみ排出量（詳細は資料 2-1 参照）

近年のごみ量の動向や人口減少の影響から、目標年度の市民1人1日当たりごみ排出量、総ごみ排出量ともに、減少が見込まれます。

しかし、燃やすごみの中に資源物が混入していること、食品ロスやプラスチック類の削減を目指す必要があることから、「ごみとなるもの」を減らす必要があります。

主な推計値

	令和3年度(実績)	令和13年度(推計)	増減率(%)
人口	155,517 人	143,063 人	-8.0%
総ごみ排出量(t)	48,026	43,385	-9.7%
市民1人1日当たりごみ排出量 (g/人・日)	846.1	830.9	-1.8%
市民1人1日当たり家庭ごみ排出量 (g/人・日)(資源物・集団回収除く)	462.8	474.4	2.5%
事業系ごみ量(t)	12,369	12,223	-1.2%
資源化量(t)	13,119	作成中	作成中
リサイクル率(%)	27.3	作成中	作成中

(2) 目標 (案)

ごみの減量や分別を徹底することで、資源物や集団回収の量は増加することも考えられます。一方、燃やすごみや燃やさないごみ、大型ごみはできる限り減らすことが求められており、家庭でのこれらのごみの減量に向けた取り組みが的確に反映される項目として、「資源物や集団回収を除いた市民1人1日当たり家庭ごみ排出量」を設定します。

事業系ごみについては、人口の増減よりも社会情勢や景気の影響を受けやすいため、事業者の取り組みの結果を表す項目として、「事業系ごみ量」を設定します。

なお、「市民1人1日当たりごみ排出量」は、本市全体のごみ減量の変化を確認する際や、他市と比較する際の1つの目安になります。

そのため、目標値としては設定しませんが、目標値とともに指標項目として継続的に数値を確認することとします。

目標項目と目標値 (案)

	令和3年度(実績)	令和13年度	増減率(%)
人口	155,517人	143,063人	-8.0%
総ごみ排出量(t)	48,026	40,000	-16.7%
市民1人1日当たり家庭ごみ排出量(g/人・日)(資源物・集団回収除く)	462.8	425.8	-8.0%
事業系ごみ量(t)	12,369	11,380	-8.0%
資源化量(t)	13,119	作成中	作成中

(指標項目)

市民1人1日当たりごみ排出量(g/人・日)	846.1	作成中	作成中
リサイクル率(%)	27.3	作成中	作成中

5. スローガン（案）

（案1）現在

マイナス

始めよう！ごみの減量 私から 1人1日 100g[※]

※現在の目標値は100gですが、新しい計画では数値が変更になる可能性があります。

（案2）

わたしができること 続けて実現！ 1人1日マイナス0g

（案3）

リデュース リユース リサイクル
減らす・再使用・再生利用！「3R」はひとり一人の少しの工夫！

（案4）

もったいない！ ごみにしない 気づきと行動